



なぎさの子

編集・発行 汐見台小学校区青少年育成推進協議会

会長 中東 恵子



「推進協は子ども・地域・学校をつなぐ要」

汐見台小学校教頭

柴田 貴行

松浪地区、とりわけ「推進協」の皆様には日頃よりお世話になり、ありがとうございます。

昨年の4月に汐見台小学校に着任して1年間が過ぎようとしています。「茅ヶ崎市で一番新しい小学校で、藤沢市との境にあり、松浪地区にある」という印象をもっての着任でした。

盛大に行われた9月の「なぎさの子☆村まつり」では、小学生に希望をとり、念入りに企画を練りつつ、当日は汐見台小学校の児童や家族を楽しませていただきました。台風の接近により急遽変更もあった運営面では、松浪中学校生徒が前面に出るようというご配慮で、小中学校の子どもたち同士の貴重な交流の機会にもしていただきました。2月の「子ども大会」では、学校の図画工作の授業とは違った雰囲気の中で、表康子先生をお迎えしての楽しい創作活動を開催していただきました。

さて、国立青少年教育振興機構が小学3年生～中学3年生までの3万4千人に対して「子どもの四季を通じた普段の生活」を調べたそうです。多くの子どもたちが家庭で体験しているものは、「節分に豆まき、恵方巻を食べる」「クリスマスをする」「年末に大掃除」「年賀状等（メール含む）を出す」があり、どれも80%以上です。学校でも子ども同士が時季になると話題にしています。

一方であまり体験していないものは、「正月に福笑い」「地域の防災訓練に参加」「草花遊び」「七草粥を食べる」「お月見」「かるたや凧揚げ」「こどもの日に柏餅を食べる」で、どれも30%以下です。福笑い、凧揚げ、かるた遊び等は、学校の授業で季節の遊び（お正月の遊び・昔遊び）として扱うことがあり、七草粥や柏餅は「季節を意識した給食献立」として登場する等、学校も伝統文化を体験させる一定の取り組みはしています。

しかし、かつてのように、子どもたちがあまり制限なく遊べる場所は減り、ご家庭のお考えも様々です。そうした現状で、ご家庭だけでは難しいこと、子どもたちが地域の方々を意識できる活動、スタッフの皆様が推進する地域行事、防災訓練等、子どもたちの成長・安全にとって大切なことに取り組んでいただいているのが、「推進協」だと思っています。

これからも汐見台小学校の子どもたちがお世話になると思います。どうぞよろしく願いいたします。

《ストラップ講座》

11月11日に、松浪中学校にて「地域ふれあい講座」が開催されました。毎年恒例の2本の色とりどりの紐を編むストラップ作りを行いました。同じ材料でも紐の色や編み方に個性の出るストラップ作りです。みなさん熱心に一編み一編み丁寧に作ってくれました。できあがったストラップを満足気に眺める姿が印象的でした。地域の方にも参加していただき素敵な交流の場になりました。



最初は作り方がよくわからなかったけれど、講師の方のおかげでポイントがわかるようになりきれいに編むことができました。

はじめて集まったときは、知らない人が多くて楽しめるか不安でしたが、3年間ふれあい講座をやって学んだのは「交流の大切さ」です。最後に私たちに素敵なストラップ作りを教えていただきありがとうございました。

《ミュージックベル講座》

今年のミュージックベルの講座は2つのグループに分かれて2曲ずつ演奏しました。3年生のグループは『赤鼻のトナカイ』と『Believe』を、1・2年生のグループは『シングルベル』と『世界に1つだけの花』です。それぞれクリスマスの曲を含めた2曲を練習し、最後には発表をしました。しっとりとした演奏を聴かせる3年生、軽快なリズムでノリノリの1・2年生、それぞれの個性が出ていてとても素敵な演奏でした。講座を受けた中学生からはとても楽しかった。顔見知りでない人たちと演奏して、練習していくうちにバラバラだった音が最後にはみんなが1つの音になってすごくキレイだなと思ったという感想をいただきました。



私は楽器をあまり演奏したことがなくて不安でしたが、楽譜を見やすくわかりやすくして下さったり、丁寧に教えて下さったりして、最後にはみんなで合奏できて本当に楽しかったです。



最後の発表では、他の人と一緒に1つの曲を楽しんで演奏することができました。自分の音が重要なところがあって、難しかったけれどうまくできた時は達成感があって嬉しかったです。

☆きらきらステンドグラス☆

夕見台小学校に素晴らしい絵を寄贈して下さった画家の表康子さんが教えて下さいました。アルミホイルと油性マジックを使って、きらきらしたステンドグラス風の額を作ります。みんな真剣な眼差しで好きな絵を選んで、マジックで色を付けていきます。慎重な子、思い切りのいい子、丁寧な子、早い子、ゆっくりな子、性格がそのままに出るのですね。そんな様子を楽しみながら、お手伝いの方々も微笑ましく見守っていました。そして、カラフルに出来上がった素敵なきらきらステンドグラスを見て、パッと顔をほころばせ大満足な子ども達！瞳もきらきらと輝いていました。つながりも深まって、表さんの人気もきっと急上昇!?ですね。楽しいひと時をありがとうございました。



☆ペットボトル科学工作「浮沈子」☆

緑が浜子ども会のお母さん方が、ペットボトルを使った工作『浮沈子』を教えてくださいました。水の入ったペットボトルの中で、魚の形のタレピンをパスカルの原理で沈めてターゲットを釣る遊びです。子ども会のお母さん方が優しく丁寧に教えてくださり、子どもたちは熱心に作品作りに取り組んでいました。思い思いの色を塗ったり、飾りをつけたりしてオリジナルの浮沈子が出来上がりました。なんで魚が沈むのかな？どうしたら深く沈むんだろう？とボトルの押さえ方や傾け方などで一生懸命にターゲットを釣る工夫をしていた子どもたち。釣れた時の喜ぶ笑顔がとても印象的でした。



汐見台小学校あいさつ見守り隊



「あいさつ見守り隊」の活動は登校時に緑が浜・常盤町交差点その他危険と思われる交差点に立ち児童・生徒に「おはようございます。いってらっしゃい。」と声かけしながら一日安全に過ごせますようにとの願いを込めて見守りを行っています。見守り隊のみなさんに日頃どんな想いで子ども達を見守っていらっしゃるのかお聞きしてみました。

Q：見守り隊をはじめられたきっかけは何ですか。

○知人よりすすめられて。○自治会や見守り隊の方にすすめられて。○開校当時学校から頼まれて。○朝の少々の時間だったらい、始めました。とちゅう家庭の事情で休んでいましたが昨年から復帰しました。○現在高校生の孫が汐見台小学校にお世話になっていたのでお便りを拝見して参加した。○子ども達の元気な顔が嬉しくて。○病気のリハビリのため海岸までの散歩を日課にしていた頃回覧で知り参加しました。体力がつくとともに青空の下で普通に歩ける喜びを以前にも増して感じている。感謝の気持ちもあり今できることをさせていただいています。

Q：汐見台小学校の児童のみなさんの様子はいかがですか。

○元気な子元気がない子いろいろな子どもがいます。○元気で子ども達の方からあいさつしてくれるようになった。○元気で明るく気持ちよい児童が多くいます。○半分くらいあいさつをしてくれる。○おとなしくまじめな子ども達ですね。○みなさん明るく楽しく学校生活を送っていると思います。○学校で歌や合奏をしている時のみなさんは、外で見る時とでは見違えるほど立派で感心しました。

Q：見守り隊をやってよかったこと、大変だったことを教えてください。

○1日規則正しい生活ができること、大変なことはいません。自分のできる範囲でしています。○多くの子ども達や保護者の方と顔見知りになれたこと。年々、寒さ、暑さに弱くなってきた。○子ども達に元気をもらえる。今年は寒かったので大変でした。○自分自身に満足感を感じ、早朝の声出しは体にもよい。○子どもの成長を実感できる。○朝から大きな声で「おはよう」と声かけができること。○信号が変わる少し前に走ってくる子ども達に注意すること。○子ども達に笑顔で声をかけることが心身の健康につながっている。○寒暖にかかわらず、早朝出かけることが健康上よい生活習慣になっている。○子ども達の成長を見守ることができ見守りの仲間の方と知り合えたこと

Q：感想や要望がありましたら教えてください。

○自転車は左側通行などマナーを守ってほしい。○入学式や卒業式に子ども達がうたう合唱に感動しています。○友達と一緒に行かなかった子に「どうしたの？」と声をかけたり、いたずらしている子に「いやなことはやめようね」と声をかけたりしています。少しはお役に立てているかなと幸せに思います。○卒業してからも声をかけてくれると嬉しいです。○にこにこしている子には「ニコちゃん」、下ばかり向いている子には「下向きちゃん」と名前をつけて呼んでいたりします。○見守りを始めた時に入学した子ども達が3月に卒業とは感慨深いです。○遠くの方からいつものんびりきていた3人娘。おてんばだった女の子。バスや自動車ばかり見ていた男の子。本当に立派な6年生になりました。○子どもから元気がもらえ、気持ちのよいあいさつが帰ってくると嬉しいです。地域の大人のみなさんや高校生もいつの間にかあいさつをしてくれます。○お時間のある方、自分のできる時にできる時間で見守り隊に参加しませんか。



3月2日(金)に見守り隊の方々が汐見台小学校に招かれ、「あいさつ見守り隊お礼の会」がありました。松下校長先生、PTA会長さんのお礼の言葉、PTAの役員さん達の歌のプレゼントがありました。そして、3年4年5年生の子ども達からのすてきな合唱、リコーダーの演奏の贈り物がありました。見守りの方々は、登校時見かける子ども達とは違う立派な姿を見て感動していました。その後、1年2年6年生の教室で美味しい給食をいただき、心温まる時間を過ごしました。

子ども達の健やかな成長を願い安全を見守るために、みなさんのできる日、できる時間に「あいさつ見守り隊」に参加してみませんか。